



猛暑のなか川崎駅前での宣伝・署名行動！ 建交労女性部の宣伝物“9条うちわ”好評

神奈川県南支部は定例の宣伝・署名行動を7月22日にJR川崎駅前で行いました。連日の激しい暑さのせいか、いつもの土曜日と比べて駅前の人通りも少なめでしたが支部執行委員7名が元気に行動しました。

この日に使った宣伝物は、いつものティッシュ付きビラの数が多かったために、折よく建交労女性部が活用を呼びかけていた女性部の宣伝グッズ（憲法9条うちわと絆創膏セット）を送ってもらい活用しました。

この“9条うちわ”は、猛暑の駅前を歩き交う市民に大好評で宣伝効果を上げることができました。

しかし、宣伝と合わせておこなった「核兵器廃絶を求め被爆者の国際署名」は、これも暑さのためか足を止めて署名に協力してくれる市民は少なく残念ながら僅か2筆の集約にとどまりました。

7月7日の国連会議で採択された「核兵器禁止国際条約」の実効性を引き上げるために、神奈川県南支部は引き続き「ヒバクシャ国際署名」のとりくみを強化することを確認しました。



建交労女性部の宣伝グッズ“憲法9条うちわ”を持ってJR川崎駅前での記念撮影